

# I. レイアウト：設定メニュー

---

アクティブレイヤーを手前に表示

配線面に選択されているレイヤーを最前面に表示する

レイアウト接頭辞のユーザー指定

レイアウト上へ直接配置する部品の接頭辞を決定する

スタックレイヤー

スタックにて有効になっているレイヤーをすべて表示する

ガイドラインネット

ラッツネットのみ表示する

ガイドラインノード

ノードのみ表示する

未接続ノードのみラッツネット表示

パターンが接続されていないノードのみラッツネットを表示する

配線削除と同時に名称なし (UN~) ネットのノードを削除

PL~の電源ネット、特に名称を入力していないネット (UN~) の配線を削除する際、部品のピンに接続されたワイヤを削除すると同時にノードも削除する。ワイヤをすべて削除した場合は、ネットの削除と同じ。

---

同じレイヤーのみ T 字接続許可

同じレイヤーのパターンへのみ接続を許可する

同じネットのみ T 字接続許可

すでにネットが作成されている場合、同じネットのパターンのみ接続を許可する

T 字接続箇所からのパターン幅を使用する

部品ピンではなく、パターン上から次のパターンを作成する際、すでにあるパターンと同じ幅のパターンで作成を開始する

パターンを XOR モード表示

パターンの重なった箇所や重なり方により色を変えて表示する

移動後に部品の再接続

すでに配線されている部品を移動させた場合、配置場所に合わせてパターンを修正する

自動配線設定／リスト

自動配線のファンクションを設定する

オンラインパターンクリアランスチェック

配線と同時にパターンのクリアランスチェックを行う

---

ティアドロップパッド

パターンの接続されたパッドをティアドロップパッドにする

配線後自動でテーパーを付ける

配線幅が変更されているポイントをなめらかにするため、テーパーを付ける

---

X/Y 座標

XY 座標表示

原点を基板左下に配置

原点を基板左下に配置

原点をリファレンスポイントに配置

SHIFT+P でカーソル位置に配置したリファレンスポイントから座標表示する

---

ツールバーロック

ツールバーの位置を固定する

---

ベタメッシュ表示

ベタをメッシュ状に表示する